

地域防災Newsとは

市の防災対策に関して、地域と本市との橋渡し役をお願いしている災害対策委員（区政協力委員が兼務）をはじめ地域の皆様に、防災に関する情報をこのNewsで定期的にお届けいたします。



緑区

地区防災計画 桃山学区

策定

名古屋市で
3例目

地区防災計画とは、市町村の一定地区の居住者等が定める、地域ごとに特化した、防災に関する計画です。

地域で議論を重ね策定

今般、緑区の桃山学区防災安心まちづくり委員会から、計画の提案があり、6月7日に開催された名古屋市防災会議の審議で認められ、名古屋市地域防災計画の中に定められました。

名古屋市では、平成29年の星崎学区（南区）、令和4年の植田東学区（天白区）に続く、3例目の地区防災計画です。

桃山学区では、平成30年度から「桃山学区防災ミーティング」を立ち上げ、令和5年度からは「桃山学区防災安心まちづくり委員会」として、議論や訓練などの活動を重ね、約5年をかけて地区防災計画として取りまとめました。

桃山学区地区防災計画



索引

I 基本事項	1 計画の位置づけ	-1
	2 計画の対象	-1
	3 桃山学区の特性	-2
	4 災害リスク	-3
II 平常時の活動	5 基本方針	-4
	6 活動組織	-4
	1 防災組織づくり	-6
	2 防災課の実施	-7
	3 情報連絡系統づくり	-8
	4 防災拠点づくり	-9
	5 防災訓練	-10
	6 在宅避難の準備支援	-12
	7 避難所の管理	-12
	8 広報	-12
9 計画の管理	-12	
III 災害時の活動 (発生時対応)	1 活動概要	-13
	2 活動の開始時	-14
	3 情報連絡	-14
	4 防災拠点の実施	-14
	5 災害時対応組織	-15
	6 安否確認	-16
	7 災害時要援護者の支援	-17
	8 被災者の救出搬送	-18
	9 火災の初期消火	-18
	10 被災状況の確認	-18
IV 災害時の活動 (応急対応)	1 町内会による避難者支援	-19
	2 学区本部による避難所の開設	-19
	3 活動の終了時期	-19

桃山学区防災安心まちづくり委員会

7月16日には、認定書の交付式が行われ、緑区長から世話人代表兼消防団長の松本和憲さんへ認定書が交付されました。

7月16日には、認定書の交付式が行われ、緑区長から世話人代表兼消防団長の松本和憲さんへ認定書が交付されました。

知っていますか!?

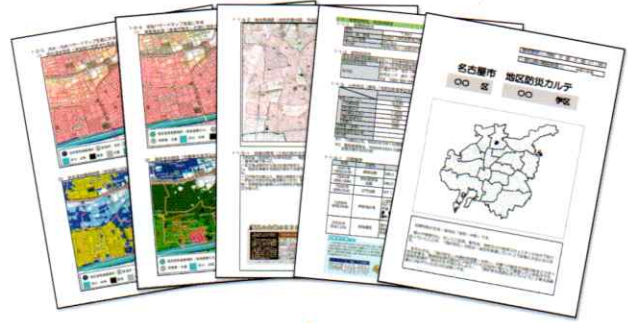
地区防災カルテ

地区防災カルテとは

地形、歴史、災害リスク等の地域特性や防災活動状況など、防災に関連する情報を学区ごとにまとめたものです。

市内全267学区それぞれで作成していますので、お住まいの学区の地区防災カルテを見てください。

名古屋市地区防災カルテ

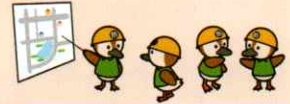


ハザードマップや統計データなど各種資料の情報を集約

地区防災カルテの掲載内容

地区防災カルテは、STEP 1 (地域特性) とSTEP 2 (防災活動) の2部構成を基本としており、それぞれの情報を、学区を単位としてまとめたものです。

地区防災カルテを活用した地域防災活動



地域の皆様とともに地区防災カルテを活用し、防災・減災に向けた取り組みを進めています。

1 地区防災カルテで地域の現状、課題やニーズ(地域特性)を把握

2 地域特性に基づく防災活動を検討

4 防災活動を通じた新たな課題の発見
活動状況を地区防災カルテへ反映

3 検討した防災活動を実施

催事のご案内

第12回 中部ライフガードTEC 2024
防災・減災・危機管理展

開催日 2024年
11月28日・29日

場所 ポートメッセ
なごや

入場
無料

災害に備えるための総合防災展
です。防災講演会も同時開催!

お申込み・詳細は
公式ホームページ
をご覧ください!



南海トラフ地震臨時情報とは

8月8日(木)に南海トラフ地震臨時情報が発表されました。南海トラフ沿いで異常な現象が観測された場合や、大地震の発生の可能性が相対的に高まっていると評価された場合に気象庁から発表される情報です。

南海トラフ地震臨時情報が発表されたら、何をしたらいいの?

地震への備えを再確認!!

- 1 地震の揺れに備える 家具の固定(転倒防止対策)など
- 2 地震火災に備える 感震ブレーカーの設置など
- 3 避難生活に備える 避難場所・避難経路の確認、水や食料、トイレ等の備蓄

詳しくは
こちら

